

地域おこし協力隊の十勝定着率向上に資する人的資源の 情報集約および魅力発信プロジェクト

一般社団法人TCN（旧：とかち地域おこし協力隊ネットワーク）

【はじめに】

一般社団法人TCNは「地域おこし協力隊（以下、協力隊）が十勝に定着して活躍する未来」をつくることを目指して、協力隊人材を活用した十勝に対する社会経済的貢献を行う団体です。2023年3月に十勝で活動する現役協力隊の有志で「とかち地域おこし協力隊ネットワーク」を任意団体として立ち上げ、協力隊同士の水平的な関係性構築や協力隊活動のプロモーションなどに寄与するさまざまな活動に従事してきました。そして2025年3月、更なる事業展開を目指して法人登記を行い、一般社団法人TCNとして歩み始めました。

【当法人の活動内容】

当法人は十勝の現役協力隊および協力隊OB・OGで構成されています。メンバー全員が移住者（Uターンを含む）であり、それぞれが協力隊として地域の魅力発見やその発信に努めた経験をもち、その過程で独自の人的ネットワークを築き上げてきました。こうした人的ネットワークを駆使して、地域に根ざした潜在的な魅力やローカリティを発掘し、それを磨き上げてオリジナルなモノやコトを創出してきました。

代表的な活動内容として、協力隊向けの研修交流会やフィールドツアーの企画運営などが挙げられます。研修交流会では、協力隊のスキルアップや専門的知識の習得といった実務的側面の充実だけでなく、協力隊同士の連携構築や事業展開などに結びつくような環境づくりにも注力しています。また、フィールドツアーに関しては、協力隊だからこそ成し得るオンリーワンな体験型観光プログラムをコーディネートしています。ときにローカルに精通した協力隊自身がガイドや講師を務め、地域のヒトやモノを有機的に結びつけて、その土地ならではの地域の魅力をたっぷりお届けしています。

こうした各種取り組みの遂行には、活動目的を達成

できる最適なチームを都度編成して挑んでいます。たとえば、十勝最南端に位置する広尾町を舞台に実施したPiroro Caravan 2024*では、プログラム全体のコーディネートに加えて、写真および動画の撮影と編集、ツーリズムに関する専門性の高い講義、当日のアテンド補佐をはじめとする催事の各シーンで、各メンバーがそれぞれの役割に徹しました。当該プログラムをまとめた動画は、YouTubeのTCN公式アカウントで公開しています。



Piroro
Caravan 2024
OFFICIAL TCN
YouTubeチャンネル



体験型観光プログラムのなかで各人の役割に従事するTCNメンバーの様子（2024年8月）

- 01) プログラムの各シーンを写真撮影
- 02) 参加者にインタビューする様子を動画撮影
- 03) 十勝の観光事情について協力隊ミッションの内容と絡めながら講義
- 04) プログラム行程をバス車内で説明

【本事業の実施目的】

任意団体設立以降、先述の研修交流会やフィールドツアーを軸に多種多様な事業実施を叶えることができました。その結果、当法人主催の催事に全道各地の協力隊が参加したり、十勝の企業団体との協業が少しずつ前進したりと、協力隊の水平的なつながりや地域との関係性構築が徐々に深化したものと実感しています。

* 広尾町協力隊OBが現役時代に開発した単発の体験型観光コンテンツをひとつなぎにした協力隊向けの宿泊型視察研修プログラム。

しかしながら、こうした連携拡大の動きは十勝全域において十分に伝播しているわけではありません。ゆえに活動情報を集約し、それらを効果的に発信する術を確立させることが喫緊の課題でした。さらに、活動を推進するなかで「どのようなスキルや経験をもつ協力隊がいるのか」「協力隊はどのようなキャリアを歩んでいるのか」といった協力隊のパーソナリティに関心を寄せる方が多いことに気づきました。

そこで、協力隊のライフストーリーおよび当法人の活動履歴を集約したパンフレットを制作する本プロジェクトを立ち上げました。

【協力隊のライフストーリー】

十勝で活躍する現役協力隊と協力隊OB・OGに対して精緻なインタビューを実施し、協力隊となるまでの経緯や協力隊ミッション、卒業後のビジョン（協力隊OB・OGは今後の展望）、十勝で暮らす日常の様子などを伺いました。協力隊のバックグラウンドや移住動機は千差万別ですが、北海道十勝で成長し続けたいという気持ちは共通しています。インタビューでは移住後のポジティブな側面だけでなく、協力隊としての活動経験を踏まえた「リアルな声」を抽出することにも注力しました。それゆえ協力隊の人となりに興味関心をもつ方だけでなく、協力隊を志望する方にとっても読み応えのある内容になっています。

【TCNの活動履歴】

任意団体設立から約二年間の活動履歴をまとめました。具体的には、任意団体の発足経緯からはじまり、当法人のミッション・ビジョンや運営形態を紹介したうえ、これまで取り組んできた研修交流会・セミナーや体験型観光プログラムの企画運営、協力隊活動のプロモーション、十勝の企業団体との協業、印刷物や映像作品の制作といった各種事業を概略的に説明しています。より臨場感が伝わるよう、適所に写真を用いるなど工夫を凝らしました。

【おわりに】

本プロジェクトの実行においては、十勝各所に赴き^{おもむ}一次資料を収集しました。視覚的な伝わりやすさを心掛けていたため、とりわけ写真撮影は重点的に行いました。写真はメンバーだけでなく、協力隊の仲間に撮影を依頼したり協力者から提供していただいたりしながら揃えました。インタビューは原則対面で実施しましたが、必要に応じてオンラインも活用しました。パンフレット刊行に向けて、夜な夜な集まってミーティングを重ねたのは、今となっては良い思い出です。

完成したパンフレット「With You With Tokachi」は、十勝で成長したい、そのために行動したい。そう思い描く協力隊仲間が集い、あなたと共に十勝で躍進する集団になりたい。こうした願いが込められています。本プロジェクトの成果を基に「協力隊人材を活用した十勝に対する社会経済的貢献」の実現を目指し、より一層の協力隊情報ならびに人流活性化、組織的活動のプロモーションなどに努めていきます。



プロフィール写真を撮影する様子（2025年1月）



一般社団法人TCN『With You With Tokachi』, (2024) .